

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	東方小校区	担当班	議員名	担当
参加人数	9人(男性9人 女性0人)		海老原 幹朗	司会進行
開催日	平成29年7月18日(火)		福本 誠作	活動報告
開催時間	午後7時～午後8時15分		窪菌 辰也	記録・報告書作成
会場	東方研修館		大迫みどり	
その他			1班	

◎班代表者 大浦 竹光

意見交換会の内容		※ <input type="checkbox"/> 市民の意見 ■議員の意見
統一テーマ	「地域交通について」・「空き家活用について」	
<p>【意見交換の概要】</p> <p>「地域交通について」</p> <p><input type="checkbox"/>コミュニティバスで朝来ても帰りのバスに乗れない。2～3時間では用事を済ませられない。考えてほしい。</p> <p>■コミュニティバスの充実、デマンドバス、乗り合いタクシーなど、どの方法が地域に合うのか、議会全体で議論を深めていきたい。</p> <p><input type="checkbox"/>80歳を過ぎて運転免許を返納しなければならないと思うが、タクシー代を助成するなど具体的な案があるのか。議員は行政に何か言っているのか。</p> <p>■具体的な対応策はでていない。高齢者の交通事故が多いこともあり、議員は一般質問等で質問している。「地域交通」をテーマにしたのは、「これを充実させることによって、安心して運転免許を返納できる」ということを強く提言するためであり、聴取した意見をとりまとめていく。</p> <p>「空き家活用について」</p> <p><input type="checkbox"/>小林に空き家はどのくらいあるのか。</p> <p>■小林に1,084軒、須木に99軒、野尻に284軒、全体で1,467軒あるが、空き家バンク登録には至らないのが現状。</p> <p><input type="checkbox"/>今後の対策ははどのようなのか。</p> <p>■空き家バンクに登録している賃貸物件のリフォームには市から50万円の補助がある。空き家として貸していただくためには、どのようなことが必要か地域の意見を聴取し、議会全体で議論を深め、提案につなげていく。</p>		

自由意見の交換

※□市民の意見 ■議員の意見

□東方中学校から野尻方面（二原・下津佐線）へと水流迫方面（競馬場・池の上線）からの交差点に信号機をつけてほしい。見通しが悪いためカーブミラーをつけてほしい。

■建設課と1度話をされているということなので、意見交換会でも要望が出されたということ伝える。

□草払いをするが、木が覆いかぶさっている所がある。地権者が分からない場合、切ってもいいという条例を作るなどして、切ることはできないか。

■法的な問題も含め検討していく必要もあるので、担当課に伝え、今後議論していく。

□3年前の意見交換会で、須木のかじかの湯に電気風呂を設置してほしいと要望したが、何の回答もない、どうなっているのか。

■回答は議会だよりに掲載した。これまでも一般質問で質している。委員会審査等で協議を深めていきたい。

□えびの市で産婦人科がなくなり西諸で出産できない。議員・市長は今まで何をしていたのか。責任は感じないのか。なぜ議題にならないのか。

■意見交換会も4回目だが、毎回小児科・産婦人科の問題が出される。何人もの議員が一般質問してきているが、小児科・産婦人科医は特に少なく、医師確保が困難であった。今回、西諸で分娩施設がなくなったという事で、県も支援すると言っている。西諸2市1町で首長・議会が一緒になって、一刻も早く市立病院に産婦人科・小児科の常勤医師を確保し、出産できるように取り組んでいく。

□介護が必要な場合、手すりなど付けられる補助制度があるが、元気な高齢者にも補助できないか。

■介護関係と高齢者関係の2通りの補助がある。工事をする前に包括支援センターまたは行政に相談してほしい。

□ケーブルテレビの導入をお願いしたい。

■情報通信網については色々な意見が出されている。当局に伝える。

◎小林市立病院での産婦人科（分娩）再開について

意見交換会では、小児科・産婦人科の充実を求める意見が各地区で出されました。その後、西諸出身の医師を中心とし、宮大医学部産婦人科の支援のもと、平成30年7月から小林市立病院での産婦人科（分娩）を再開する運びとなりました。また、9月定例会では、妊婦等に対し通院にかかる交通費として妊娠1回につき2万円交付する予算が可決されました。

議会活動報告への意見

※□市民の意見 ■議員の意見

特になし